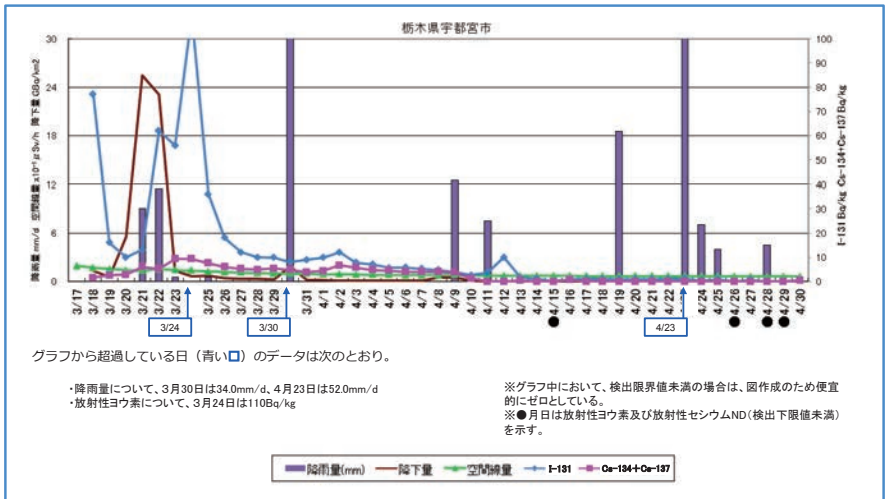


# 上水のモニタリング 栃木県（宇都宮市）



μSv/h：マイクローベルト/時間  
 Bq/kg：ベクレルキログラム  
 GBq/km<sup>2</sup>：ギガベクレル/平方キロメートル  
 mm/d：ミリメートル/日

水道水における放射性物質対策中間取りまとめ  
 厚生労働省 水道水における放射性物質対策検討会（平成23年6月）  
 資料より作成

福島県以外の地域においては、降雨があった平成23年3月21日及び3月22日を中心とした数日間に放射性降下物量が上昇し、その後3日程度の間水道水中の放射性ヨウ素の濃度が最も高くなりました（3月24日 110ベクレル/kg）。一方、その後の降雨時（3月30日、4月9日、4月11日等）には、放射性降下物量や水道水中の放射性物質の濃度について顕著な上昇は見られませんでした。放射性セシウムについては、平成23年3月においても福島県以外の地域で検出された量はごく微量でした。

本資料への収録日：平成25年3月31日  
 改訂日：平成28年1月18日